

一般社団法人多摩区ソーシャルデザインセンター

歴史的建造物で、地元学生が、地域支援カフェ。古民家カフェはらっぱ

川崎市立日本民家園内旧原家住宅で営まれる古民家カフェはらっぱは、地域で助け合うカフェとして2021年4月に開店。目的は1まちづくり 2地産地消、地域の飲食店や施設の支援 3市内学生による経営体験及び人材育成 4地域が誇る歴史的建造物の保護・活用・魅力発信など。2では、多摩区内の障害者施設「あゆ工房」の焼き菓子をはじめとし、区内近郊の飲食店の菓子をふんだんに使った多くのメニューが魅力。



歴史的建造物で、地元学生が、地域支援カフェ。

川崎市立日本民家園内 旧原家住宅

古民家カフェはらっぱ

○地域の魅力が詰まった高級感があるカフェを「地元の学生」がつくる

スタッフメンバーのほとんどが、川崎市内に住む大学生。カフェの立ち上げ・企画・運営・マーケティングなど、他ではできない経験をしています。休業日にはみんなで集まり、カフェの企画や改善点などの意見を出し合います。仕入れ先の検討、原価率と価格設定、メニューの考案、事業計画などを行い、カフェの経営をしています。お店は、市内在住の学生をはじめ、地域の内での活動に関心のある大人の方々とも協力して運営しています。地域を巻き込んだ「まちづくりカフェ」です。

○遠くに行けない今だからこそ。地域の魅力を再発見できる場として

市民の憩いの場である「まちのひろば」を目指しています。川崎市立日本民家園は、首都圏にありながら歴史的に貴重な歴史的記念物を多く保存している、日本を代表する古民家野外博物館です。私たちは、カフェを通じ、地域の誇るべきスポットとして、この日本民家園に目を向ける機会をつくります。

○地産地消・地域で支えあい、助け合う。コロナ禍の飲食店を支援するカフェ

コロナ禍での地域の飲食店を支援する試みとして、区内近郊の飲食店の銘菓を、自信をもって提供しています。地産地消・地域支援に力を入れています。店内では、多摩区内にある障害者施設「あゆ工房」で、ハンディキャップのある方々が時間をかけ丁寧に作り上げる焼き菓子の販売も行っています。地域の魅力を存分に使った看板メニュー「はらっぱスペシャル」ははらっぱの看板メニュー。地域に長く親しまれている無添加和菓子の名店「三吉野」の和菓子や、多摩区南生田にある通販を主とした洋菓子店「La poche」のケーキなど地域の名店のお菓子が一口づつ味わえる、写真映え間違いなしの「和と洋のアフタヌーンティセット」です。